

第1章

単語の推理力を高める

英文を読むさい、みなさんがすごく気になることの1つは、「語い」(vocabulary)です。一般に「単語力」とも呼ばれているものです。文中に意味のわからない単語がいくつかあると、もうそれだけで、気が動転してしまったり、「戦意」を喪失してしまったりする人がいます。英語の単語をすべて記憶できればそれにこしたことはありませんが、ほとんどの人たちにとって、必ずいくつかの新しい、あるいは忘れてしまった単語に出くわすことのほうがふつうです。

しかし、それは日本人のみなさんだけではなく、英語を母語とする人たちにとっても、程度の差こそあれ、同じようなことがいえるのです。そのような場合にどう対処したらいいのかを、イギリスやアメリカなどの高校や大学の英語（つまり彼らにとっての国語）の教師はどのように教えているのでしょうか。

この章では、英米の英語の教師が教えている方法のなかから、みなさんにとって最も理解しやすく、かつ有効であると私たちが考えたいいくつかの方法を紹介します。

PART 1では「接頭辞・語幹・接尾辞を利用する方法」を、PART 2では「文脈を利用(分析)方法」を紹介しています。

語いといういちばん小さな単位に対する細心の備えから、本書の英文リーディングの学習をスタートしましょう。

Vocabulary